

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	5
サポートクラス	ハンター	Lv.1:	ハンター	性別	♂
称号クラス				年齢	37
種族	グライアイ			境遇	苦勞人
出自 (効果)	砂の民			目標	扶養

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	12	16	13	8	9	23	7
ボーナス	4	5	4	2	3	7	2
クラス修正	1	2	0	1	1	1	0
他修正							
能力値	5	7	4	3	4	8	2

HP	56
MP	69
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	稲妻の杖		-2	9				-2	
左手									
頭部	サークレット					2			
胴部	レビテートローブ					2			
補助	クイックバンド							2	1
装身具	グライアの印章								
能力値			7	0	4	0	8	8	10
スキル									
その他									
総計(右)			5	9					
総計(左)			7	0	4	4	8	8	11
総計(両)			5	9					m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	7			7	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
森林冒険セット	
ベルトポーチ	
バックパック	ハウピア
	ハウピア
	ハウピア
ポーションホルダー	
ハイMPポーション	
ハイMPポーション	
ハイMPポーション	
ハイMPポーション	

現在重量: 8
 最大重量: 19
 所持金: 45
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
グライアイ:ミラージュアイ	★	8	メジャー/メイン	20m	範囲(選択)	精神		
効果:	対象が「分類:植物、アンデッド、機械」以外の時に有効。対象に特殊攻撃。 2d+[精神]貫通							
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果:	対象が受ける予定のダメージに-[SLd]							
アフェクション	★		DR直度	20m	単体	自動		
効果:	対象が受けるダメージを0にする。							
ヒール	★	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	対象のHPを3D+CLx3回復。クリティカル:ダイスロール増加							
クイックヒール	★	5	イニシアチブ		自身	自動	シーン1回	
効果:	ヒールと同時に使用。ヒールがイニシアチブプロセスで使用可能となる。							
	1							
効果:								
ハンティングセット	5		アイテム		自身			
効果:	「種別:猟具」にアイテムをSL個選択し取得する。							
ハンティングマスタリー	★		パッシブ		自身			
効果:	「種別:猟具」アイテムの効果による判定に+1d							
ワイルドパワー	★		パッシブ		自身			
効果:	筋力と精神基本値+3							
テアオフ	★		パッシブ		自身		ギルド所属	
効果:	シーンに登場しているとき、ギルドメンバーが行うドロップ品決定ロールに+1する。							
ハンターズウィット	★		判定の直前		自身	自動	シーン1回	
効果:	判定の直前。「種別:猟具」のアイテムを1個消費。その判定に+2dする							
カルチャー:マジエラニカ大陸	1							
効果:								
トレーニング:精神	★							
効果:	精神基本値+3							
フェイス:ナレシュ	★		パッシブ		自身			
効果:	精神判定達成値+1							
トレーニング:器用	★							
効果:	器用基本値+3							

邪神の支配から逃れたフォモールの僧侶。かつては砂漠に住む妖魔部族の一員だったが、ある日邪神の支配より逃れ、同じく逃れた仲間たちとともに密林へと移り住んだ。そこで人間の狩人たちと交流を持つようになり、彼らの信仰する英雄神ナレシュに帰依し僧侶となる。同胞には多くの幼子があり、彼らを育てるため冒険者としての仕事を行うようになった。

シヴァラーハ用ハンドアウト
 コネクション: シンハ・マハルシ 関係: ビジネス
 職業組合である海洋狩猟団はヴァルナーナの神殿が主導するハンターたちの組合だ。海洋魔獣への対抗を目的としており、キミは日々の路銀を稼ぐ為にこの組合に登録している。今回、海洋に出没するという未知の魔獣の調査の為、他の冒険者と共に海上へと調査に出ることになった。

